整理No.	79

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	521-03	基本施策	未来に向けた農業の再生・振興	所管部局	農林部
施　策　名	新鮮で安全・安心な農産物づくり			主担当課	農業政策課
				関係部局課	
施策の目標	減農薬や有機資源の活用など環境にやさしい農業の推進を図るとともに、地元農産物の地域内流通量を高め、新鮮で安全・安心な農産物の供給を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
輸入食品からの農薬検出や食品の不正表示等により、地元産農産物に対する関心が高まっている。消費者が求める、新鮮で安全・安心な農産物供給を促進するとともに、それら農産物を、環境に配慮した農業により生産する農業者を支援する。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
地産地消協力店数	店	112	119	129				150
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
地産地消に賛同する地産地消協力店（スーパー・飲食店等）の新規登録数（累計）	平成23年度から毎年８店増やすことを目標とした。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							

25年度の取組内容実績	市内農畜産物へのニーズ等に関して、農業者と実需者（飲食・食品加工など食に関わる事業者）との情報交換会を開催し、双方のマッチング支援を行った。 また、農業祭と共催により地産地消PRイベントを開催したほか、フリーペーパーへの地産地消協力店紹介記事の掲載やホームページの改修など地産地消の普及推進に向け、情報発信を行った。

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	順調

	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	地産地消推進協議会の構成員である生産者や消費者団体の意見を聴取し、また、国や県の動向を把握している。 地産地消の推進や減農薬、減化学肥料等環境にやさしい農業に取組む農業者及び農地・農業用水等の保全管理活動を共同で実施している組織に対して支援を行っている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	性フェロモン剤等の利用による農薬散布の低減、環境にやさしい農業に取り組む農業者への支援、市内産農産物の情報提供やマッチング等により、環境にやさしい農業や地産地消の推進につながっている。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	環境にやさしい農業推進事業と環境保全型農業直接支払交付金では目標を上回る交付となった。共同活動支援交付金交付団体数と地産地消推進事業の地産地消PRイベント・生産者と実需者とのマッチング機会の創出は目標と同数の実績となった。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	地産地消に対する業者や市民の理解を深めるとともに、地産地消協力店の加入メリットを増やす必要がある。	平成26年度は地産地消協力店の利用の促進に向けてスタンプラリーを実施するなど、積極的なPRを行い、協力店の増加につなげる。
2	国の農地・水・環境保全管理支払交付金事業で環境にやさしい農業に取り組むには、農薬や化学肥料、土壌についての専門的知識が必要である。。	国の農地・水・環境保全管理支払交付金事業の更なる周知を行うとともに、農業改良普及センターやＪＡと連携し、技術の向上を図る。

施策展開の方向性（H26年度以降）	地産地消の普及・拡大に向けて、地元産農産物の情報発信の強化を図る。 性フェロモン剤・生分解性マルチの購入補助等を通じて、今後も環境にやさいしい農業の推進を図る。

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の状況									
1	地産地消推進事業 ［補助金・金銭給付事業］ 農業政策課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		生産者と実需者に対し、市内産農畜産物へのニーズ等に関する情報提供等を行う機会を設定し、双方のマッチングを支援する。また、市内産農畜産物の普及・PR,ブランド化を促進する。					・情報交換会開催１回 ・長野市農畜産物生産出荷カレンダー配布、ホームページ掲載 ・地産地消PRイベント開催１回				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	B	B	継続	4,492	4,639	5,182	6,144
2	環境にやさしい農業推進事業補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 農業政策課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		性フェロモン剤及び生分解性マルチを利用する農業者に対して、購入費の一部を補助する。					・性フェロモン剤の導入431,890本 ・生分解性マルチの導入309本				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		C	A	A	A	A	継続	8,212	7,406	7,154	8,312
3	農地・水・環境保全向上対策営農活動支援交付金（環境保全型農業直接支払交付金） ［補助金・金銭給付事業］ 農業政策課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		減農薬、減化学肥料等の環境にやさしい農業に取組む農業者に対して、国の基準に基づき交付金を交付する。					３人へ交付				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	A	A	継続	900	997	928	1,032
4		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26